

ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 109

平成 22 年
(2010)

9 月 1 日号

特 集

9 月 9 日は救急の日

..... P. 2

●市 政

国勢調査を行います ほか

..... P. 4

●話 題

弘前城築城 400 年祭

100 日前イベント

..... P. 7

●お知らせ

催し、教室など

..... P. 8

●健 康

目指せ！がん検診受診率

50%、健康ですか ほか

..... P. 16

●グラフ

弘前ねぶたまつり

..... P. 22

■ペットボトル水ロケット発射！

8 月 7 日・8 日の両日、弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井)で環境への関心を高める体験教室が開催されました。この内、7 日に行われた「ペットボトル水ロケット工作教室」では、ロケットの完成後、発射準備のため外に移動。ロケットに水を入れ、発射器にセットし、空気入れで空気を詰め込むと、勢いよく水を噴射させてロケットが飛び上がり、参加者からは大歓声が沸き起こりました。





「君も1日消防士」 消防フェスティバル

弘前消防本部では、市民の皆さんに防災への備えの重要性を身近に感じてもらうとともに、さまざまな消防体験を通して、防火・防災意識の高揚と普及啓発を図ることを目的に、消防フェスティバルを開催します。

幼年消防クラブ員によるはしご乗りやまとい振りの演技、はしご車や救助工作車などの消防車の展示のほか、子どもも楽しめる各種アトラクションもありますので、ぜひ家族みんなでおいでください。

▼と き 9月25日(土)
午前10時～午後2時

※雨天中止。

▼ところ さくら野弘前店北駐車場(城東北3丁目)

▼内 容 消防隊コーナー(消防車両の展示、消火器の使い方体験、防火衣着装、放水体験)／救急隊コーナー(心肺蘇生(くそせい)・AED体験)／レスキューコーナー(ロープ渡り体験、はしご車の搭乗体験)／交通災害現場からの救助救出訓練の展示／その他(ミニ消防車への搭乗、非常食の試食、消防グッズがもらえるスタンプラリーなど)

▼その他 来場の際は、さくら野弘前店の駐車場を利用できます。

▼問い合わせ先 消防本部予防課(☎32・5104)

は従来通り対応します。
市立病院を利用している患者の皆さんには、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
▽問い合わせ先 市立病院事務局医事課(☎34・3211、内線114)

注意ください。
・近くの救急車が出動中で、救急現場へ到着するのが遅れるため、近くの消防隊などによる速やかな救急処置が必要とき
・けがや病気で生命に危険があり、高度な救命処置が必要とき
・けがや病気で2階や3階で倒れ、自力で動けなかったり、搬送する場所が狭かったりするなど、救急隊だけでは搬送が困難なとき
・交通量が多い幹線道路での交通事故など、救急活動を行う場所が危険なとき

身に付けよう応急手当

大切な生命、あなたの応急手当が救います

わたしたちは、いつでも、突然のけがや病気に襲われるかわかりません。そんなときに皆さんができる手当のことを「応急手当」といいます。素早く応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができます。

けがや病気で生命に最も重篤で緊急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまった場合です。さっきまで元気だった人が突然、心臓や呼吸が止まってしまった。そういう人の生命を救うことができるのは、そばにいるあなただけです。このようなときに行う胸骨圧迫(心臓マッサージ)や人工呼吸などの応急手当と

AED(自動体外式除細動器)の使用法を含め、「救命手当」といいます。

弘前地区消防事務組合では、市民の皆さんが自信を持って救命手当ができるよう、講習会を実施しています。詳しくは、最寄りの消防署・分署にお問い合わせください。

【出張講習】

10人以上のグループを対象とした講習会で、応急手当指導員が出向いて指導します。時間は1～8時間のコースがあります。

なお、受講申込書は、弘前地区消防事務組合のホームページからダウンロードできます。

- 【定期講習(普通救命講習)】
個人を対象とした講習会で、毎月第3日曜日の午前9時～正午(3時間講習)に消防本部で実施しています。講習を修了した人には後日、修了証を発行します。
- 問い合わせ・連絡先
- 消防本部警防課(本町、☎32・5103)
 - 弘前消防署(本町、☎32・5199)
 - 藤代分署(浜の町東3丁目、☎34・1317)
 - 西北分署(小友字神原、☎93・3310)
 - 西分署(鳥井野字宮本、☎82・3311)
 - 東消防署(城東中央5丁目、☎27・1151)
 - 枅形分署(豊原1丁目、☎33・4311)
 - 目屋分署(西目屋村田代、☎85・3119)

市立病院(大町3丁目)は、昨年度、救急輪番病院として270回、小児救急輪番病院として107回、日数にして294日を当番病院として夜間・休日の救急診療を行いました。

その結果、医師の時間外勤務は1人当たり月平均75・4時間にも及んでいるなど、健康管理の面で心配されています。

救急輪番は、市民の安心・安全を守るためには欠かせない重要な施策であることから、それを支える医師の過重労働を軽減し、勤務環境の改善を図る必要があります。このことから市立病院では、10月から、毎週土曜日の一般外来診療を休診します。

なお、救急の場合については従来通り対応します。

市立病院を利用している患者の皆さんには、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▽問い合わせ先 市立病院事務局医事課(☎34・3211、内線114)

弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センターが 本格稼働

～高度救命救急センターは、津軽地域における救急医療の最後のとりでです～



救急車の適正利用にご協力を

～本当に救急車が必要な人を待たせることになります～

弘前地区消防事務組合管内の、昨年の救急件数は6559件、医療機関などに搬送された人は6024人でした。これは、1日平均で約18件、約1時間20分に1回の割合で救急車が出動していることになります。

近年は、救急要請が重なることにより、すぐ近くの救急車が出動中で、遠くの消防署・分署から出動するケースが増加し、救急現場へ到着する時間が遅くなる傾向にあります。

「緊急でない場合」や「軽症な場合」などで救急車を要することにより、すぐ近くの救急車が出動中で、遠くの消防署・分署から出動するケースが増加し、救急現場へ到着する時間が遅くなる傾向にあります。

「緊急でない場合」や「軽症な場合」などで救急車を要することにより、すぐ近くの救急車が出動中で、遠くの消防署・分署から出動するケースが増加し、救急現場へ到着する時間が遅くなる傾向にあります。

請すると、生命の危険がある傷病者への素早い救命措置と医療機関への搬送が遅れる可能性があります。

緊急でない場合はかかりつけ医に相談するか、弘前市急患診療所を利用してください。また、自力歩行が困難なときは、ほかの搬送手段(※)を活用するなど救急車の適正な利用をお願いします。

ただし、緊急性があるか、重症かどうかの判断が困難な場合は、迷わず119番で救急車を要請してください。

※ほかの搬送手段：患者等搬送事業者(応急手当の資格を

特集

9月9日は「救急の日」

「救急の日」は、救急業務や救急医療に対する国民の理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として、昭和57年に定められました。

また、この日を含む1週間(今年は9月5日～11日)を「救急医療週間」とし、全国各地で応急手当の講習会を中心とした、救急に関するさまざまな行事が行われています。

火災と間違えないで
～救急現場に救急隊と消防・救助隊が一緒に出動することがあります～

次のような場合は、消防車や救助工作車がサイレンを鳴

らして救急現場へ出動します。火災と間違わないようご

持っている人が乗務し、寝たままや車いすで搬送できる車両を持つ、消防本部の認定を

受けている事業者：市内では十五番タクシーと北星交通の2社)

市立病院

10月から土曜日の
一般外来診療休診



市立病院(大町3丁目)は、昨年度、救急輪番病院として270回、小児救急輪番病院として107回、日数にして294日を当番病院として夜間・休日の救急診療を行いました。

その結果、医師の時間外勤務は1人当たり月平均75・4時間にも及んでいるなど、健康管理の面で心配されています。

救急輪番は、市民の安心・安全を守るためには欠かせない重要な施策であることから、それを支える医師の過重労働を軽減し、勤務環境の改善を図る必要があります。このことから市立病院では、10月から、毎週土曜日の一般外来診療を休診します。

なお、救急の場合については従来通り対応します。

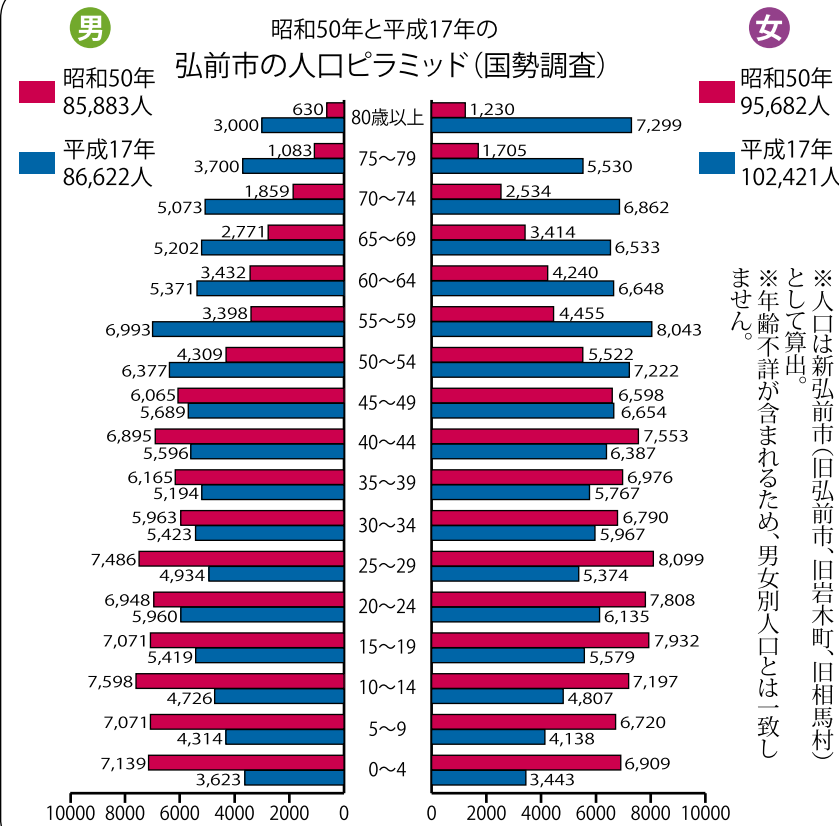
市立病院を利用している患者の皆さんには、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▽問い合わせ先 市立病院事務局医事課(☎34・3211、内線114)

国勢調査を行います

国勢調査は、普段日本に住んでいるすべての人と世帯を対象とした調査です。外国人も対象となります。
9月下旬から、調査員が、調査票への記入をお願いするため各世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

国勢調査は、統計法に基づき、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象として実施する統計調査で、大正9年から5年ごとに行われ、今回が19回目となります。



今回は、日本が人口減少社会となつて実施する最初の調査であり、日本の未来を考える上で欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする、重要な調査です。
調査結果は、児童福祉、高齢者の介護・医療、雇用対策、地域の活性化など、行政の基礎資料として活用されるほか、学術・教育機関、企業など幅広い分野で利用され、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎データになります。

9月下旬から調査員が各世帯を訪問して、調査票を配布します。なお、今回の国勢調査では、個人情報保護意識の高まりおよび昼間不在にする世帯の増加を勘案し、すべての世帯が、調査票を封筒に入れて封をした上で、調査員へ提出するか市へ直接郵送するかを選ぶことができます。

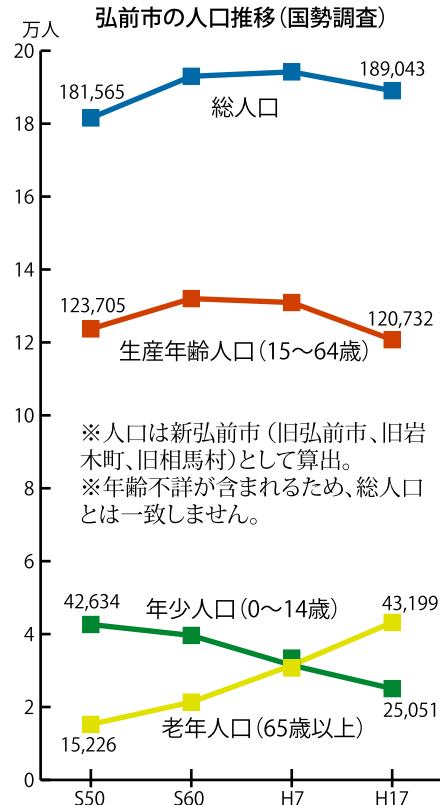
調査票に記入された内容は統計以外には使用されず、統計法によって厳格な個人情報保護が定められ、秘密も守られますので、安心してご記入ください。

なお、調査票は機械で読み取りしますので、汚したり、折ったり、丸めたりしないようお願いいたします。

人口を予想してみませんか

今回の国勢調査での、市の人口を予想してみませんか。平成23年2月に国が公表する市の人口速報結果に一致した人を正解者とし、正解がない場合は最も近い人から順に選んで賞状と副賞を授与します。ちなみに8月1日現在の市の推計人口は、18万2,255人です。

▽対象 市内に居住している人
▽応募方法 はがきに、市の予想人口総数を1つと、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入し、9月30日(当日消印有効)までに、国勢調査弘前市実施本部(〒036・8182、土手町154の1、土手町分庁舎)へ郵送してください。
※応募は1人1通のみ。
▽副賞(商品券) 金賞Ⅱ1人、銀賞Ⅱ2人、銅賞Ⅱ5人
▽発表 広報ひろさき平成23年4月1日号および市ホームページで発表します。
▽問い合わせ先 国勢調査弘前市実施本部(☎34・3566)



公募します

行政改革推進懇談会委員

市では、行政改革の推進を図るため、幅広く市民の皆さんから意見をお聞きしています。このたび、行政改革推進懇談会委員の任期終了に伴い、新たに委員を公募しますので、奮ってご応募ください。

▽応募資格 市内に在住する満20歳以上の市民(議員、公務員を除く)

※現在、既に市の審議会などの委員になっている人は選考されない場合があります。また、多くの市民から意見をお聞きするため、公募委員の再任はしません。

▽募集人員 3人

▽募集期間 9月1日(30日)※郵送の場合は9月30日必着。

▽委員の任期・会議開催など 任期は委嘱日から3年間とし、会議の開催は、平成22年度が2回程度、平成23年度以降は年1回程度を予定

▽謝礼など 謝礼8000円と交通費(バス代など)を支給

▽応募方法 行政改革についての意見や提言などを800字程度にまとめたレポートを提出してください。様式は問いません。応募者本人が作成したもので、住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・職業・電話番号を記入し、募集期間内に郵送、持参またはEメールで人事課事務管理担当に提出を。

▽選考方法など 選考委員会で決定し、結果は応募者全員に通知します。

▽問い合わせ先・提出先 人事課事務管理担当(〒036・8551、上白銀町1の1、市役所6階、☎35・1170、Eメール jinji@city.hirosaki.lg.jp)

道路除雪工区割の閲覧と除雪業務の参加者受け付け

工区割の閲覧

平成22年度弘前市道路除雪工区(ゾーン)割を次のとおり閲覧することができます。

- ▽対象地域 弘前市管内全域
- ▽閲覧期間 9月3日(24日)
- ▽閲覧場所 道路維持課(茜町2丁目)

除雪業務などの参加者受け付け

除雪業務などの入札参加資格審査申請を受け付けます。

▽対象業務 道路除雪(一般・歩道・拡幅除雪、交差点・運搬排雪など)／小路排雪／排雪運搬車両借り上げ／凍結抑制剤散布／雪置き場の管理

※道路除雪および雪置き場管理業務は、共同企業体または単独企業(車両などの必要台数が確保できる場合)での申請となります。

▽受付期間 9月13日(24日)

▽資格有効期限 平成23年3月31日

▽申請方法 9月6日(24日)に、道路維持課で配布または市ホームページに掲載する申請書に必要書類を添付し、提出してください。

出してください。

弘前市道路除雪連絡会議および新規希望者説明会

平成22年度入札参加資格審査申請に先立ち、除雪計画の概要について、除雪業者と新規希望者を対象に、連絡会議と説明会を開催します。

▽とき 9月3日(金) 午後1時半(賀田1丁目) 2階大ホール

▽ところ 中央公民館岩木館

▽問い合わせ・提出先 道路維持課(☎32・8555)





保年金課からのお知らせ

国民健康保険被保険者証が新しくなります！

国民健康保険被保険者証が10月1日から更新されます。9月中旬に個人ごとに発送しますが、8月末現在で作成していますので、お手元に届いたら次の内容を確認してください。

- ①国民健康保険被保険者証がない人Ⅱ保険証を持参して手続きをしてください。
- ②既に国民健康保険被保険者証を持っている人Ⅱ保険証を返還してください。
- ③保険証の内容に変更または誤りのある人Ⅱ保険証を持参し、訂正の手続きをしてください。
- ④9月中に市内で転居する人Ⅱ保険証の訂正のほか、郵便局にも「転居届」を出してください。

国民健康保険被保険者証（市役所1階窓口158、☎40・7045）

保険証による臓器提供の意思表示について

臓器移植に関する法律が改正され、保険証で「臓器提供に関する意思表示（提供するかしないか）」ができるようになりました。

①国民健康保険被保険者証新しい保険証の裏面に、臓器提供意思表示欄が設けられます。記入については、保険証の台紙裏面に記載されている注意事項をご覧ください。

また、「臓器提供意思表示欄保護シール」を同封しますので、ご活用ください。

▽問い合わせ先 国保年金課 国保保険料係（市役所1階窓口158、☎40・7045）

②後期高齢者医療被保険者証臓器提供意思表示シールを保険証の裏面に貼り付けて、意志を表示することができます。

○9月以降に被保険者となる人Ⅱ保険証の交付の際に、臓器提供意思表示シール付きリーフレットを同封して郵送します。



子ども手当の請求手続き

平成22年4月から、児童手当が子ども手当に変わったことにより、支給対象となる子どもの年齢が拡大され、子どもの養育者（生計の中心者）の所得に関係なく支給されることになりました（上表参照）。

新たに支給対象となった子どもに係る手当を受給するためには、請求手続きが必要です。4月1日において、3月から引き続き養育している子どもに係る手当については、9月30日までに請求手続きをすることです。4月分から受給することができ、9月30日を過ぎると、請求手続きをした月の翌月からの支給となります。

まだ、手続きが済んでいない場合は、9月30日までに手続きを。 ※平成22年3月まで児童手当を受給していた、新たに子ども手当の支給対象となる子どもがいない（児童手当受給時から支給対象となる子どもに変更がない）場合、請求手続きは必要ありません。

また、手続きが済んでいない場合は、9月30日までに手続きを。 ※平成22年3月まで児童手当を受給していた、新たに子ども手当の支給対象となる子どもがいない（児童手当受給時から支給対象となる子どもに変更がない）場合、請求手続きは必要ありません。

- ▽請求者 子どもの養育者（父母などのうち、子どもの生計の中心者）が住民登録をしている市町村に請求します。
- ※養育者が単身赴任などで弘前市以外に住民登録をしている場合は、その市町村に請求することになります。また、養育者が公務員の場合は、勤務先での手続きになります。
- ▽受付場所 子育て支援課子ども手当担当（市役所4階第2会議室、岩木・相馬総合支所民生課、各出張所）
- ▽請求時に必要なもの ①印鑑 ②請求者名義の通帳 ③請求者が厚生年金・共済年金などに加入している場合は、請求者の健康保険証 ④養育者と子どもがそれぞれ異なる市町村に住民登録をしている場合は、子どもの属する世帯全員分の住民票
- ▽手当の寄付 手当のすべてまたは一部を本市に寄付することができます。希望する場合は申し出てください。
- ▽問い合わせ先 子育て支援課子ども手当担当（☎40・7073）

弘前城築城 400 年祭

100 日前 イベント

たか丸くんをはじめとする、ゆかいなゆるキャラたちやミニ新幹線などが大集合する楽しいイベントです。ご家族そろっておいでください。

と き 9月23日（木・祝）
午前10時～午後4時
ところ 追手門広場（下白銀町）



ゆるキャラとPK対決

▽時 間 午後2時～4時
▽内 容 たか丸くんやドッピーなどのキャラクターとサッカーで対決

ソウルフードまつり

▽時 間 午前10時～午後4時
▽内 容 津軽に根付く昔からの食べ物「ソウルフード」が一堂に集合 ※飲食に係る費用は有料。

■問い合わせ先 弘前城築城400年祭実行委員会事務局（市役所5階、弘前城築城400年祭推進室内、☎40・7017、ファクス35・3765）

市内園児によるマーチングバンド・登山囃子（ばやし）・よさこい演舞

▽時 間 ①午前10時～、②午後1時半～
※登山囃子・よさこい演舞は午前のみ。

たか丸くんとお×クイズ

▽時 間 ①午前11時半～、②午後2時半～

新幹線がやってくる

▽時 間 午前10時半～午後0時半
▽内 容 ミニ新幹線を行います。乗車は無料

津軽三味線 国際シンポジウム

弘前城築城400年記念事業

▽と き 9月19日（日）午後1時～5時

▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）多目的ホール

▽内 容 笹森建英さんによる基調講演、パネルディスカッションほか

▽参加料 500円（資料代として）
▽その他 シンポジウム終了

後、津軽三味線、民謡、手踊りが披露される懇親会有り。 ※参加料3000円。事前の申し込みが必要。

【岩木山頂津軽三味線大会】
▽と き 9月20日（月）午前10時～

▽ところ 岩木山山頂

▽集 合 岩木山8合目バスターミナル（ステージまでは事務局が案内します）

▽演 奏 ①午前10時半～、②午前10時40分～、③午前11時～（全3回）

▽持ち物 昼食、飲み物
▽その他 交通費、リフト代は自己負担。服装は、天候の変化を想定したものを準備してください。

【人・心・夢 2010 ばあ だら交流会】
▽と き 9月20日（月）午後1時半～

▽ところ 岩木嶽さわやかホール（常盤野字湯の沢）

▽内 容 地酒などを飲みながら津軽三味線、民謡、踊りを楽しむ

▽参加料 無料
▽その他 飲食物は各自持参してください。

■問い合わせ 申込先 21津軽三味線ネットワークジャパン事務局（佐々木さん、☎携帯090・9031・6540）

プラネタリウム

9月



弘前文化センター

投影日程

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

□…一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影

■…みんなで星空散歩を午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】…星座と宇宙を楽しく知るプログラム

▽テーマ はやぶさの大冒険

▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

【みんなで星空散歩／30分間】…子ども向けのプログラム

▽テーマ 秋の星座☆大集合!!

▽観覧料 無料

★問い合わせ先 中央公民館（☎33・6561）

平成22年度弘前市 総合福祉作品展

障がいのある人や高齢者が制作した手芸、書道、絵画などの作品を展示するほか、福祉施設で作った野菜や加工品などの即売をします。気軽に会場ください。

▽と き 9月25日・26日
午前10時～午後4時

▽ところ 弘前市身体障害者体育館（八幡町1丁目）

▽入場料 無料

▽問い合わせ先 弘前市社会福祉協議会（☎33・1161）

地場産業津軽 コラボの世界

▽と き 9月12日（日）
午前10時～午後3時

▽ところ 土手町歩行者天国内（紀伊國屋書店前）

▽問い合わせ先 弘前私立幼稚園連合会（弘前大谷幼稚園 ☎32・3309）

▽と き 9月17日～20日
午前10時～午後6時（20日は午後5時まで）

▽ところ 弘前市伝統産業会館（神田2丁目）

※駐車場は当館駐車場と会館向かいの青い森信用金庫の駐車場を使用できます。

▽内 容 ①「津軽塗」「こぎん刺し」「津軽焼」「あけび

細工」など伝統工芸品の展示販売 ②抽選会（対象は3000円以上購入した人） ③津軽塗研ぎ出し体験「私だけのお箸 オンリーワン」：先着100人（各日25人）まで。20種類の中から好きなはしを選び、津軽塗の特徴である研ぎ出し技を体験できます（後日、職人が仕上げ、体験者に送付します） ④津軽塗相談コーナー：津軽塗に対する疑問・質問・リフォーム（修理）などに応じます ⑤こぎん刺し体験コーナー ⑥セレモニー：17日、午前10時。 「たか丸くん」との撮影会有り（「たか丸くん」は17日・18日の午前中に来館）

▽問い合わせ先 伝統工芸津軽漆器協同組合（神田2丁目、

弘前市伝統産業会館内、☎35・3629）

体験版1日ボランティア

ボランティア支援センターでは、ボランティア活動を始めるきっかけとして、1日だけの体験メニューを用意しています。第1回目は「自然と親しむ癒しの体験（弘前市民の森の会）」です。

▽と き 9月18日（土）
午前9時半～午後2時半

▽ところ 市民の森（一野渡字山下）

※座頭石バス停前集合。

▽内 容 山を散策しながら押し花作りを通して、自然療法による健康づくりを支援

▽定 員 10人（応募多数の

動物ふれあいフェス ティバル2010

青森県動物愛護センターでは、動物愛護週間にあわせ、家庭動物の不妊手術の重要性や動物の適正管理を周知するためのイベントを開催します。

▽と き 9月25日・26日
午前10時～午後4時

▽ところ 青森県動物愛護センター（青森市宮田字玉水）

▽内 容 動物パレード、音楽演奏会、犬のしつけ方講義、家庭犬の相談、乗馬体験、犬の散歩体験、犬のお手入れ、獣医師体験など

※天候などで内容を変更する場合があります。

▽入場料 無料

▽問い合わせ先 青森県動物愛護センター（☎青森017・726・6100、ホームページ <http://www.aomori-animal.jp/>）

催し

サタディプラン

土曜日に小・中学生を対象に開催。料金は無料です。

▽日程・会場

【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】

○みんなで星空散歩（子ども向けのプラネタリウム投影）

9月4日・11日・18日・25日の午前10時半～11時／中央公民館（☎33・6561）

【弘前図書館（下白銀町）】

○読み聞かせと図書館の探検隊（絵本の読み聞かせ・紙芝居などと図書館地下書庫の探検）

9月18日の午後2時～3時半／弘前図書館（☎32・3794）

【市立博物館（下白銀町）】

○親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞。保護者も無料）

9月11日・18日・25日の午前9時半～正午／市立博物館（☎35・0700）

【市立郷土文学館（下白銀町）】

○親子文学散歩（クイズを解きながら観覧）

9月4日・11日・18日・25日の午前10時～正午／市立郷土文学館（☎

37・5505）

■問い合わせ先 各会場へ。

※プラネタリウム、市立博物館、市立郷土文学館は市内の小・中学生はいつでも無料です。サタディプラン以外の日もご利用ください。

「子どもの森」9月の行事

【催し】

こどもの森では、毎月楽しい催しを企画しています。

◎秋の野あそび バッタをさがそう！

▽と き 9月5日（日）
午前10時～正午

※雨天決行。

▽参加料 無料

▽持ち物 昼食、替えの下着、靴下、雨具

◎きのこ探訪 太陽の道一周

▽と き 9月19日（日）
午前9時半～午後2時

※雨天決行。

▽参加料 無料

▽持ち物 昼食、替えの下着、靴下、雨具

◎秋をさがそう！パート1

▽と き 9月26日（日）
午前10時～正午

※雨天決行。

▽参加料 無料

▽持ち物 昼食、替えの下着、靴下、雨具

【特別企画展】

◎バッタ展 秋に鳴く虫の飼育展示

▽と き 9月12日～26日、午前8時半～午後4時半

▽入場料 無料

（共通事項）

▽ところ こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺地内）

▽問い合わせ先 こどもの森ビジターセンター（☎88・3923）／市公園緑地協会（☎33・8733）

加藤謙一資料展

弘前市の出身で戦前戦後を通じて多くの漫画家を育て、名編集長とうたわれた故加藤謙一さんの資料展を開催します。

▽と き 9月7日～12日、午前10時～午後4時45分（7日のみ午後1時～4時）

▽ところ 弘前大学創立50周年記念会館（文京町）2階岩木ホール

▽対象 市民

▽入場料 無料

▽問い合わせ先 弘前大学学術情報部学術情報課企画管理グループ（☎39・3155、Eメール jm3155@cc.hirosaki-u.ac.jp）

りんごの一年物語

【最終章「りんごもぎ」】

りんごの花摘みから収穫まで、一連の農作業を体験してもらった企画です。今回は物語も最終章「りんごもぎ」です。参加者には自分でもぎ取ったりんごをプレゼントします。

▽と き 9月12日（日）
午前9時～11時（雨天決行）

▽ところ 集合Ⅱ岩木庁舎（賀田1丁目）正面玄関前／園地Ⅱ岩木山麓（鼻和字西田）

▽参加料 無料

▽持ち物 作業できる服装、雨具、軍手

▽申込先 9月10日までに、フルーツ合衆国（福澤さん、☎兼フアクス82・26445、☎携帯090・8925・3266）へ。

幼稚園フェスタ2010

inカルチュアロード

弘前私立幼稚園連合会では、幼稚園教育を多くの皆さんに理解してもらうことを目的に、「ゲームコーナー」を企画しています。就学前のお子さんを連れて、ぜひ家族で遊びに来てください。

※幼稚園マップ（市内10園）を差し上げます。

場合は抽選）

▽参加料 300円（材料費として）

▽問い合わせ 申込先 9月10日までに、ボランティア支援センター（下白銀町、弘前文化センター内、☎38・5595）へ。

※日・火曜日は休館。

職業訓練の受講者募集

雇用保険を受給できない離職者を対象に、再就職のための職業訓練を実施します。

なお、一定の要件を満たした受講者には、訓練期間中の生活保障として、訓練・生活支援給付金が支給されます。

▽とき 10月1日～平成23年3月29日、午前9時半～午後4時半

▽ところ パソコンスクール I・M・S（土手町）

▽内容 ①パソコンの基本操作やITに関する知識の習得 ②ビジネススマナーやコミュニケーションスキルの習得

▽定員 23人

※申し込み多数の場合は選考となります。

▽受講料 無料
※別途テキスト代1万7780円が必要。

▽申し込み方法 9月8日までに、弘前公共職業安定所（南富田町）へ。

▽問い合わせ先 弘前公共職業安定所（☎38・8609）
パソコンスクールI・M・S（☎32・5801）

りんご公園からのお知らせ

【りんごのもぎ取り体験】

りんご公園では、8月からりんごのもぎ取り体験が始まっています。収穫時期によって品種が違いますが、11月の「ふじ」まで何度もりんご公園に足を運び、それぞれに違うおいしさをぜひ味わってみてください。

▽とき 11月中旬まで

▽参加料 無料

※もぎ取ったりんごは有料（量を制限する場合もあり）。

【ごきん刺し展】

「岩木かちやらず会」の協力で、津軽の暮らしの中から生まれた素朴な美しさを持つ「ごきん刺し」の作品を展示しています。ぜひご覧ください。

▽とき 9月27日までの午前9時～午後5時

▽ところ りんご公園（清水富田字寺沢）りんごの家（共通事項）

▽問い合わせ先 りんご公園（☎36・7439）

第5回ひろさき

ウォークラリー大会

▽とき 9月26日（日）

午前10時～

第1回

市長車座ランチ

市長と食事をしながら、市政について、気軽にお話ししてみませんか？

▽とき 10月13日（水）

正午～午後1時半

▽対象 市内に在住、在勤または在学するおおむね5人～15人で構成された団体
※営利目的での開催、宗教・思想・政治などを目的とした団体は除く。

▽申し込み方法 開催希望申込書に、テーマや開催場所など所定の事項を記入の上、9月22日までに広報広聴課（市役所2階、窓口258）へ持参するか、郵送またはファクスで申し込んでください。

※開催希望申込書は、広報広聴課に備え付けてあるほか、市のホームページからもダウンロードできます。

▽その他

①申し込み団体が複数の場合は、審査および抽選により開催団体を決定します。
②会場の準備および費用は開催団体が負担してください（市側出席者の食費を除く）。
③開催結果は、写真を添えて市のホームページで概要をお知らせします。

▽問い合わせ先 広報広聴課（〒036・8551、上白銀町1の1、☎35・1194、ファクス35・0080）

教育講演会

8360、携帯メール hiro-recketai-1@softbank.ne.jp）
※電話での受付時間は午後7時～10時。当日参加可。

学校、家庭、地域と連携を深め、子どもたちのよりよい未来を一緒に考えることを目的に開催します。

今年は、障がいのある人の就労についての第一人者、梅永雄二さんを講師に迎え、発達障がいのある人の就労自立に向けての課題や、学齢期の対応などについてお話を伺います。

▽とき 9月30日（木）

午後2時半～4時半

第33回「愛の広場」

レクリエーションの集い

市社会福祉協議会では、心

サンライフ弘前の教室

【初心者実用書道教室】

▽とき 9月15日・22日・29日（計3回）、午前10時～正午

▽ところ サンライフ弘前（豊田1丁目）

▽内容 実生活に役立つ筆文字

▽持ち物 すずり、墨、小筆、下敷き、文鎮

▽定員 15人（先着順）

▽参加料 150円（3回分）

※当日持参してください。

▽問い合わせ・申込先 9月3日から、サンライフ弘前（☎27・2811）へ。

身障がい児者と家族、ボランティア、市民がレクリエーションを通して楽しく交流を深め、自らの活動意欲を奮い起こすとともに、社会生活に融合することを願い開催します。心身障がい児者の皆さん、家族で参加してみませんか。

▽とき 10月24日（日）

午前10時～午後2時40分

▽ところ 青森県武道館（豊田2丁目）

▽内容 「○×クイズ」「ジャンケンゲーム」「サイコロゲーム」「玉入れ」「カラオケ」「りんごドライブ」「よさこい」弘前厚生学院保育科1年

▽参加料 無料

▽その他 イベントを手伝ってくれるボランティアスタッフを募集しています。興味の

ある人はぜひ申し込んでください。

▽問い合わせ・申込先 10月8日までに、市社会福祉協議会（宮園2丁目、社会福祉センター内、☎33・1161、ファクス33・1163）へ。

教室・講座

ビジネス講座

新たな地域雇用創出の可能性を模索し、ビジネス講座を開催します。

▽とき 9月27日（月）

午後6時～8時

▽ところ 弘前大学創立50周年記念会館（文京町）岩木ホ

事業主を対象としたセミナー

【マーケティングカ

↑向上講習会】

▽とき 9月13日（月）

午後1時半～4時半

▽内容 地域産品に適したマーケティング手法／より多く、より高く売る秘訣

▽講師 大木ヒロシさん（ジャイロ総合コンサルティング代表取締役）

【商品開発力向上講習会】

▽とき 9月15日（水）

午後1時半～4時半

▽内容 地域産品を使った新商品開発／他地域に学ぶ事例演習／商品アイデアを生み

出す演習／商品化を策定する

▽講師 西村伸郎さん（ジャイロ総合コンサルティング・コンサルティング事業部長）

【販売力向上講習会】

▽とき 9月17日（金）

午後1時半～4時半

▽内容 売れるための仕組みづくり／販路を考える／販促を考える／販路・販促計画を作る演習

▽講師 西村伸郎さん（共通事項）

▽ところ 弘前商工会議所（上鞆師町）

▽対象 新分野の進出・事業の拡大などを目指している事業主および新規創業を目指している人（各30人（先着順））

▽受講料 無料

▽問い合わせ・申込先 電話またはファクス（企業名・所在地・電話番号・氏名・年齢・性別・希望するセミナー名を記入）で、弘前市雇用機会増大促進協議会（神田2丁目、弘前市伝産産業会館内、☎兼ファクス32・6267、ホームページ <http://www.hirosaki-koyou.jp/>）へ。

※電話での受付時間は、午前9時～午後5時（土・日曜日を除く）。

9月の催し
緑の相談所

【展示会など】

●シダ展 3日～9日

●きのこ展 18日・19日

【講習会など】

●きのこの話 18日、午後1時半～3時半

●訪問相談 11日・18日

※庭木の出張診断です。電話で申し込んでください。

【弘前城植物園…

今月見られる花】

ハギ、フランクリンノキ、ショウメイギク、シュウカイドウなど

●問い合わせ先 緑の相談所（☎33・8737）

※4月1日～11月23日は毎日開館しています。

初心者ウォーキングと 体操教室

- ▽とき 9月30日～11月1日の毎週月・木曜日（ただし、10月7日・11日を除く）、午前10時～11時半
- ▽ところ 運動公園（豊田2丁目）ほか
- ▽内容 ウォーキングの基礎、簡単な筋力トレーニングなど
- ▽対象 市民Ⅱ30人
- ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
- ▽持ち物 敷物（一畳程度）、持ち運びできる飲み物
- ▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、9月10日（必着）までに克雪トレーニングセンター（〒036・8101、豊田2丁目3）へ。
- ※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。
- ▽問い合わせ先 克雪トレーニングセンター（☎27・3274）

弘前学院大学開放講義

- 弘前学院大学では、開かれた大学づくりの一環として、地域の皆さんが学生と一緒に通常の講義を受講する「開放講義」を実施します。
- ▽期間 9月21日～平成23年2月1日
- ▽科目 介護実技、歴史と社会B、英文学史B、スノースポーツなど
- ▽資料代 2500円
- ※「スノースポーツ」受講希望者は、安比高原スキー場での実施となりますので、宿泊代など別途約4万円が必要。
- ▽問い合わせ・申込先 9月1日～15日に、弘前学院大学学務課窓口（検町、☎34・5211）へ。
- ※科目一覧・講義概要は、窓口で配布するほか、ホームページ（<http://www.hirogaku-u.ac.jp/>）に掲載します。
- ほっと・ぼらんていあ
くやずらぎの場く
- 気軽に誰でも参加して、情報収集ができるボランティア講座です。
- ▽とき 9月25日（土）午後1時半～3時半

- ▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）3階第1研修室
- ▽内容 「目指すはボランティアとトモに全力投球のまぢづくり」をテーマに、弘前青年会議所の相内英之さんを講師に招き、全国城下町シンポジウムの成功に隠されたボランティアたちの活躍についてお話を伺います。
- ▽参加料 無料
- ※事前の申し込みは不要。
- ▽問い合わせ先 ボランティア支援センター（弘前文化センター内、☎38・5595、ホームページ <http://www.hi-jip.jp/vsc/>）
- ※日・火曜日は休館。

古文書読み方講習会

- 弘前図書館が所蔵している藩政時代の古文書を活用した、古文書の基礎事項と読み方についての講習会です。
- ▽とき 10月2日・9日・16日・23日（計4回）、午後2時～4時
- ▽ところ 弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室
- ▽講師 荻野看生子さん（前弘前古文書解読会会長）
- ▽対象 高校生以上の主に初心者Ⅱ30人（先着順）
- ▽受講料 無料（別途テキスト

- ト代700円が必要）
- ▽問い合わせ・申込先 9月24日までに、弘前図書館（☎32・3794）へ。
- 第2回ひとにやさしい
社会推進セミナー
- 本県から初めて選ばれたJA全国女性組織協議会会長を講師に迎え、農業や農協の中で活躍するために取り組んできたことや、JA女性組織の活動について紹介します。また、講演に引き続き、講師を含む農業女性と市長の意見交換会を実施します。
- ▽とき 10月2日（土）午後1時半～3時半

市民ボランティア によるパソコン講座

- 学ぶ市民のためのパソコン講座です。
- 【エクセル2007 実践夜間講座】
- ▽とき 10月8日・15日・22日の午後7時～9時（希望者のみ、復習・質問時間Ⅱ午後9時～9時45分）
- ▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）
- ▽内容 表計算ソフト（エクセル2007）の実践的な活用方法の習得
- ▽対象 エクセルの基本的な操作や簡単な表の作成および計算ができる市民Ⅱ30人
- ▽参加料 105円（テキストト代として）
- ▽持ち物 筆記用具、USBメモリ
- ※エクセルは2007を使用します。ほかのバージョンを使っている人は操作方法が異なりますので、ご注意ください。
- ▽受け付け開始 9月15日、午前8時半～

草木染め教室

- 身近にある植物を採取して草木染めをします。季節を味わいながら染色を体験してみませんか。
- ▽とき 9月19日（日）午前10時～午後3時半
- ▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
- ▽講師 水田久美子さん（くみこ工房主宰）
- ▽定員 小学校高学年以上Ⅱ20人
- ▽参加料 無料
- ▽持ち物 軍手（木綿製）、ビニール袋（2枚程度。植物の採取、作品の持ち帰りに使用）、はさみ、染めてみたい物（1人1枚。手ぬぐいくらいの大きさまで）、汚れてもいい服装かエプロン、昼食
- ▽問い合わせ・申込先 弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時）
- ※月曜日は休館日。

屋外広告物講習会

- 県では、屋外広告業者を対象に、屋外広告物法などの必要な知識の習得を目的とした講習会を開催します。
- 講習会の修了者は、屋外広告物の登録制度で、営業所ごとに設置が義務付けられている「業務主任者」の資格を取得することができます。
- ▽とき 10月13日・14日 午前10時～午後4時半
- ▽ところ 県庁西棟（青森市長島1丁目）8階中会議室
- ▽受講料 4000円
- ▽申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入の上、9月1日～30日に県都市計画課都市計画・景観グループへ持参または郵送を。
- ※申込用紙は、ホームページ（<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/keikan/keikan.htm>）からダウンロードできます。
- ▽問い合わせ・申込先 県都市計画課都市計画・景観グループ

その他

介護と福祉の 合同就職面接会

- 青森県地域共同就職支援センターと弘前公共職業安定所が連携して就職面接会を開催します。
- ▽とき 9月29日（水）午後1時～4時
- ▽ところ 青森県武道館（豊田2丁目）会議室
- ▽対象 介護と福祉の仕事希望する離職者および非正規雇用労働者、介護福祉課程

アメリカシロヒトリの 駆除にご協力を

- ガの一種のアメリカシロヒトリが発生する時期になりました。樹木の葉が透けていたに要注意です。
- アメリカシロヒトリは、5～6月ごろ、8～9月ごろの年2回、卵がふ化して幼虫になります。そして、枝・葉に白い糸を巻き付けて巣網を作り、集団で巣網内の葉を食べ尽くした後、付近一帯に分散し、広く被害を及ぼします。

- ▽駆除・対策 幼虫は成長すると巣網から分散するため、発見したらすぐに巣網ごと切り落とし、踏みつぶすか、ビニール袋で二重に密封して燃やせるごみに出してください。
- また、巣網への薬剤散布も効果的ですが、寄生予防のための散布は効果がありません。
- 薬剤は、ホームセンターなどで市販されている毛虫用の殺虫剤をお勧めします。ただし、使用方法や周囲の環境には十分注意してください。
- また、市では各町会を通して薬剤費の補助をしていますのでご利用ください。
- なお、自分で駆除できない場合は、造園業者や害虫駆除の専門業者に相談を。
- ▽問い合わせ先 環境保全課（☎40・7035）

一緒に明日の弘前市を
考えてみませんか

市職員募集 初級一般行政

- 受験希望者は、人事課（市役所3階、窓口302）で交付する受験申込書に記入し、9月8日（必着）までに提出してください。受け付けは、土・日曜日を除く午前8時半から午後5時15分までです。郵送の場合も、9月8日までに到着したものに限り受け付けます。
- ▽資格 日本国籍を有し、平成元年4月2日～平成5年4月1日に生まれた人
- ▽採用予定 3人
- ▽第1次試験 9月26（日）、県立弘前工業高等学校（馬屋町）で、適性検査、教養試験、作文試験を行います。
- ▽第1次試験合格発表予定日 10月26日（火）
- ※第2次試験の詳細については、第1次試験合格者に直接通知します。
- ▽問い合わせ先 人事課職員係（〒036・8551、上白銀町1の1、☎35・1119）
- ※募集要項は、市のホームページにも掲載しています。

農家の皆さんを応援します！

りんご作業の新規雇用者募集と市の補助制度

【りんご作業の新規雇用者募集】

市内の各農協と青森県りんご協会では、りんご園で働きたい人を募集しています。また、ハローワークでも、求人票を受けている場合には紹介しています。

経験がなくてもできる作業ですので、興味のある人はお問い合わせください。なお、紹介料は無料です。

▽問い合わせ・申込先 つがる弘前農業協同組合農作業従事者無料職業紹介所（☎ 82・1053）／津軽みらい農業協同組合無料職業紹介所（☎ 52・5262）／相馬村農業協同組合無料職業紹介所（☎ 84・3215）／青森県りんご協会無料職業紹介所（☎ 27・6006）／ハローワーク弘前（☎ 38・8609）

【市の補助制度】

りんご作業の経験のない作業員を新規に雇用した農家には、市の補助制度がありますので、お問い合わせください。

▽申込期限 9月15日

▽問い合わせ・申込先 りんご課生産振興係（岩木庁舎2階、☎ 82・1636）



米粉需要アップ促進事業費補助金のお知らせ

弘前産米を原料とした米粉の需要を促進するため補助します。

【米粉製粉機導入事業】

米粉製粉機（微細粒タイプ）の導入経費の2分の1以内を補助します（上限あり）。

【米粉新規需要拡大事業】

米粉パン・菓子の製造に要する原材料費の差額（米粉と小麦粉の差額）の3分の2を補助します。

▽申込期限 9月30日

▽問い合わせ・申込先 農政課農産係（☎ 82・1635）

平成22年度弘前市りんご加工品開発支援事業費補助金

市では、りんご加工品の新商品開発を支援し、りんごの消費拡大と価格の安定を図るため、「りんご加工品開発支援事業」を実施します。この事業は、りんご加工品の新商品開発に取り組む農業者などが、りんごを原材料とした新商品を開発（販路開拓を含む）する際に要する経費に対して補助するものです。

▽補助対象者 市税を滞納していない、（仮称）弘前市りんご加工品開発事業者審査委員会で認定された、市内に主たる住所を有する中小企業者、農業者の組織する団体または農業者

▽補助対象経費 原材料費、備品費、外注加工費、機械器具費、消耗品など、その他市長が認める経費／新商品開発に伴う販路開拓に要する経費（食料費を除く）

▽補助金額 補助対象経費の合計額の2分の1以内の額（上限50万円）

▽募集期間 9月1日～30日

▽問い合わせ・申込先 りんご課生産振興係（岩木庁舎2階、☎ 82・1636）

『けっぱれ宮崎』畜産農家等支援運動

市では、家畜伝染病の口蹄疫により、約29万頭の牛や豚を処分するなどの深刻な被害を受けた宮崎県の畜産農家を支援するため、『けっぱれ宮崎』畜産農家等支援運動を実施します。

この運動は、平成3年の台風19号により当市の基幹作物であるりんごが甚大な被害を受けた際、全国から多くの支援をいただいた恩返しの意味も込め、宮崎銀行が企画した『がんばろう宮崎』口蹄疫復興支援通販を活用し、市職員や農業関係団体、そして市民の皆さんに対し運動の協力を呼びかけ、宮崎県産品の購入を通して口蹄疫復興支援に協力するものです。

支援対象となる宮崎県産品の通販カタログは、農林部弘前分室（市役所2階）、りんご課（岩木庁舎2階）、相馬総合支所総務課（相馬庁舎2階）に配置しているほか、市ホームページにも掲載しています。市一丸となって宮崎県の畜産農家を応援しましょう！

▽問い合わせ先 りんご課販売対策係（☎ 82・1636）

市のテレビ番組 スポット弘前くらしと話題

農家の直接販売活動を支援します～産直マルシェ事業～

農家の直接販売活動を支援する「産直マルシェ事業」でがんばっている、農家の女性たちについて紹介します。

○放送日 9月5日（日）、午前7時半～7時45分

○放送局 青森放送（RAB）

知っていますか？「子育て支援員」

市では、地域において子育て家庭などを支援するため、「弘前市子育て支援員」を認定しています。

現在は、26地区に112人の子育て支援員がボランティアとして活躍。各地区で子育て家庭などと気軽に相談できるフレンドリーなつながりを持って子育て支援をしていますので、ぜひご利用ください。

また、子育て支援員の認定・登録は随時行っていますので、子育ての経験があり、地域の子どもたちの健全育成に熱意のある人は、ぜひ登録をお願いします。

▽子育て支援員の活動内容
○子育てに関する不安や悩みの相談

○児童センター・公民館などを利用した、子育て家庭の親子の遊び・コミュニケーションの場の提供

○他機関と連携した子育て支援の基盤づくり

▽問い合わせ先 子育て支援課子育て支援係（☎ 40・7038）

稲わらふりーでん

りんご園の敷きわらや、家庭菜園などに使う稲わらを無料で提供する「稲わらふりーでん」を、10月中旬より実施します。

希望する場合は提供場所の地図を送付しますので、直接現地においでください。

なお、申込時に、必要な稲わらの量をお知らせください。

▽問い合わせ・申込先 9月24日までに、農政課農産係（☎ 82・1635）へ。

労働時間等相談センター

賃金や労働時間をはじめとする労働関係のあらゆる問題について、事業主や労働者からの相談に専門のアドバイザーが無料で応じます。

▽相談日時 月～金曜日 午後2時～8時／土曜日 午後1時～6時（日曜日、祝日および、12月29日～1月3日を除く）

▽相談受け付け電話 ☎フリーダイヤル0120・08・1744（携帯電話は不可）／☎0570・08・1744（市内通話料がかかります。携帯

電話も可）

▽問い合わせ先 労働時間等相談センター（青森市安方2丁目、室津ビル2階、☎青森017・752・0406）

石綿（アスベスト）による健康被害の救済制度

肺がんや中皮腫などを発症し、それが仕事上の石綿による疾病と認められた場合は、次の制度が利用できます。

【労災保険給付】

①療養補償給付および休業補償給付：療養や休業を必要とする労働者に支給されるもので、過去の療養や休業についても、2年以内であれば請求できます。

②遺族補償給付：亡くなった労働者の遺族に支給されるもので、請求権の時効は、亡くなった日の翌日から起算して5年です。

【特別遺族給付金】

平成18年3月26日以前に亡くなった労働者の遺族に限り支給されるもので、請求期限は平成24年3月27日です。

▽問い合わせ先 青森労働局労働基準部労災補償課（☎青森017・734・4115）／弘前労働基準監督署（☎33・6411）

青森県営農高等学校 平成23年度学生募集

青森県農業の担い手となる農業経営者を養成する青森県営農高等学校では、平成23年度の入校生を募集します。

▽募集課程と定員

芸・果樹・畜産課程の3課程合わせて70人（推薦は定員の3分の2以内）

▽修業期間 2カ年
▽受験資格 高校を卒業または卒業見込みの人、または同程度の学力を有する人
▽募集期間・試験日程など
①推薦選考 出願受付：10月4日～14日／選考日：11月10日／選考内容：作文、面接、調査書など
②一般募集試験 出願受付：12月9日～16日／試験日：平成23年1月19日／試験内容：現代文、数学Ⅰ、生物Ⅰ、作文、面接

③二次募集試験（推薦および一般募集の合格者が定員に満たない場合に実施） 出願受付：平成23年2月1日～8日／試験日：平成23年2月25日／試験内容：一般募集と同じ「願書請求 封筒に「願書請求」と朱書きし、宛先を記入した角形2号封筒（200円切手を貼付）を同封し請求を。なお、市内の高校および各地域県民局農林水産部農業普及振興室でも配布しています。

▽問い合わせ・願書請求先 青森県営農高等学校教務研修課（〒039・2598、七戸町字大沢48の8、☎0176・62・3111）

米のトレーサビリティ制度が始まります

トレーサビリティ制度とは、米およびその加工品の移動を追跡するための仕組みのことで、米穀事業者は入出荷の記録（10月から）と産地情報の伝達（平成23年7月から）が義務付けられます。

農業者をはじめ販売、輸入、加工、製造または提供の事業を行うすべての人が対象で、品目は米穀（玄米、精米など）のほか、中間原材料（米粉、米菓生地、米こうじなど）や米飯類（弁当、おにぎりなど）、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留焼酎、みりんです。

記録については、取引の伝票などに記録事項（品名・産地・数量・年月日・取引先名・搬出入の場所・用途限定米穀はその用途）が記載されていれば、それを保存することで記録・保存の義務が果たされます。▽問い合わせ先 青森農政事務所地域第一課（高田1丁目、☎27・6180）

女性特有の
がん検診推進事業

子宮頸がん・ 乳がん検診 無料クーポン券



市では、がんの早期発見と正しい健康意識の普及および啓発を図り、健康保持・増進を図ることを目的として、国の方針に基づき、「女性特有のがん検診推進事業」を実施します。対象となるのは下記に該当する人です。

対象年齢に該当する人で、平成 22 年 4 月 20 日現在、弘前市に住民登録のある人には、7 月 1 日にクーポン券および検診手帳を発送しました。クーポン券には有効期限があります。有効期限が近づくと、検診の予約が取りにくくなる場合がありますので、早めにご利用ください。

既に市の子宮・乳がん検診を受診し、自己

負担金を支払った人については、自己負担金を助成しますのでお問い合わせください（事業所検診、保険診療などは除く）。

また、4 月 21 日以降に弘前市に転入した対象年齢の人は、前住所地の市町村よりクーポン券が発行されます。既に前住所地の市町村よりクーポン券が送付されている人は、弘前市のクーポン券と交換が必要ですので、お問い合わせください。

▽問い合わせ先 午前 8 時半～午後 5 時 15 分に、健康推進課（野田 2 丁目、弘前市保健センター内、☎ 37・3750）へ。
※土・日曜日、祝日を除く。

子宮頸がん

対象年齢 (平成 22 年 4 月 1 日現在)	本年度 年齢	生 年 月 日
20 歳	21 歳	平成 元年 (1989) 4 月 2 日～平成 2 年 (1990) 4 月 1 日生まれの人
25 歳	26 歳	昭和 59 年 (1984) 4 月 2 日～昭和 60 年 (1985) 4 月 1 日生まれの人
30 歳	31 歳	昭和 54 年 (1979) 4 月 2 日～昭和 55 年 (1980) 4 月 1 日生まれの人
35 歳	36 歳	昭和 49 年 (1974) 4 月 2 日～昭和 50 年 (1975) 4 月 1 日生まれの人
40 歳	41 歳	昭和 44 年 (1969) 4 月 2 日～昭和 45 年 (1970) 4 月 1 日生まれの人

乳がん

対象年齢 (平成 22 年 4 月 1 日現在)	本年度 年齢	生 年 月 日
40 歳	41 歳	昭和 44 年 (1969) 4 月 2 日～昭和 45 年 (1970) 4 月 1 日生まれの人
45 歳	46 歳	昭和 39 年 (1964) 4 月 2 日～昭和 40 年 (1965) 4 月 1 日生まれの人
50 歳	51 歳	昭和 34 年 (1959) 4 月 2 日～昭和 35 年 (1960) 4 月 1 日生まれの人
55 歳	56 歳	昭和 29 年 (1954) 4 月 2 日～昭和 30 年 (1955) 4 月 1 日生まれの人
60 歳	61 歳	昭和 24 年 (1949) 4 月 2 日～昭和 25 年 (1950) 4 月 1 日生まれの人

目指せ！

がん検診 受診率 50%

がんは、全国の死因の第 1 位で、当市でも、年間総死亡者の 3 人に 1 人ががんで亡くなっています（表 1 参照）。
現在は、がんの診断と治療の進歩により、進行する前の初期段階で発見できれば、治療の確率が高くなっています。しかし、がんの初期段階は明らかでない症状がないため、自分で気付くことが困難です。そのため、がんを初期段階で発見するには、がん検診を受けることが大切です。
しかし、弘前市のがん検診受診率（表 2）を見ると、大変低い状況となっています。皆さんが自分の大切な命を守るためには、がん検診を受けることが重要です。また、受診した結果、

【表 1】弘前市の悪性新生物(がん)による死亡数

	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
気管および気管支・肺	113	109	104
胃	111	99	117
結腸	60	68	69
肝臓・胆管	73	61	69
すい臓	51	48	41
胆のう・胆道	35	26	39
直腸	33	31	43
乳房	24	17	19
食道	17	13	17
白血病	15	13	9
子宮	6	6	9
その他	115	111	122
計	653	602	658

青森県保健統計年報より

【表 2】がん検診受診率

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
弘前市(平成 20 年度)※ 1	16.8%	10.2%	20.6%	14.3%	11.7%
青森県(平成 19 年度)※ 2	24.6%	26.9%	29.4%	26.5%	27.1%
全 国(平成 19 年度)※ 2	11.8%	21.6%	18.8%	18.8%	14.2%

※ 1 平成 21 年度保健活動・予防事業概要（弘前市）より

※ 2 平成 19 年度地域保健・老人保健事業報告（厚生労働省）より

胃がん、肺がん、大腸がん検診

▽内 容 胃・肺＝X線検査／大腸＝便潜血検査
▽対 象 40 歳以上の市民
▽料 金 胃＝1,000 円／肺＝400 円／大腸＝500 円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関(胃、大腸のみ)	通年	各医療機関(胃、大腸それぞれ単独でも受診できます)
医師会検診センターセット検診	通年	弘前市保健センター…☎ 37・3750 (3 つのがん検診をセットで受診できます)
巡回(市内会場)	春・秋	

前立腺がん検診

▽内 容 血液検査
▽対 象 50 歳以上の男性(市民)
▽料 金 500 円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関	通年	各医療機関
医師会検診センター	通年	弘前市保健センター…☎ 37・3750 (胃・肺・大腸がんセット検診時に実施。当日申し込んでください)

子宮がん検診

▽内 容 子宮頸部細胞診
▽対 象 20 歳以上の女性で偶数歳に達する人(今年度は平成 23 年 3 月 31 日時点で偶数歳)
▽料 金 700 円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関	通年	各医療機関
巡回(市内会場)	5 月～翌年 1 月	弘前市保健センター…☎ 37・3750 (40 歳以上の対象者のみ)

乳がん検診

▽内 容 視触診(60 歳未満)とマンモグラフィー検査
▽対 象 30 歳以上の女性で偶数歳に達する人(今年度は平成 23 年 3 月 31 日時点で偶数歳)
▽料 金 700 円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関	通年	各医療機関
巡回(市内会場)	5 月～翌年 1 月	弘前市保健センター…☎ 37・3750 (40 歳以上の対象者のみ)



秋の狂犬病予防注射の実施

次の日程で、狂犬病予防注射を実施しますので、今年まだ予防注射を済ませていない場合は、この機会にどうぞ。飼い犬の新規登録もできます。

▽料 金（1頭につき） 注射＝3,000円／登録＝3,000円

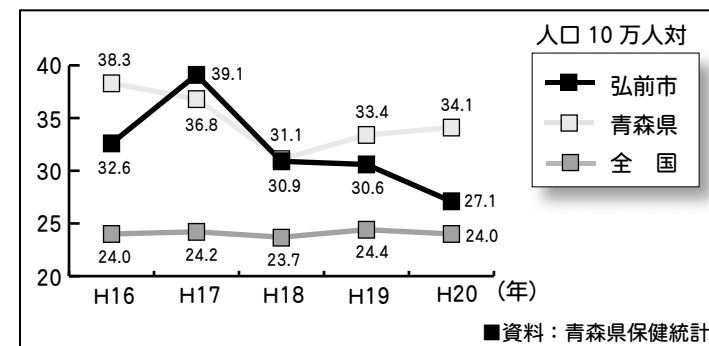
▽問い合わせ先 健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750）／岩木総合支所民生課（☎82・1628）／相馬総合支所民生課（☎84・2111、内線832）

平成22年度 狂犬病予防注射・犬の登録日程表「秋」

月 日	実施場所	時 間
9月6日 (月)	笹館町会集会所前	10:00～10:20
	市役所新和出張所前	10:40～11:00
	つがる弘前農協旧三世寺支店前	11:20～11:40
	独狐農業研修会館前	12:00～12:20
	宮園第二団地集会所前	13:30～14:10
	裾野農村改善センター前	10:00～10:20
	つがる弘前農協旧北支店前（元鬼沢支店）	10:40～11:00
	つがる弘前農協旧高杉支店前	11:20～11:40
9月7日 (火)	宮館町民会館	11:50～12:10
	船沢公民館前（市役所船沢出張所前）	13:20～13:40
	蒔苗町民会館前	13:50～14:10
	金属町体育センター駐車場	10:00～10:40
	桜ヶ丘中央集会所前	11:00～11:20
	桔梗野会館前	11:40～12:00
	西交流センター前	13:10～13:30
	市民体育館駐車場	13:50～14:10
9月8日 (水)	千年交流センター前	10:00～10:20
	千年公民館前	10:40～11:20
	松原集会所前	11:40～12:00
	城南1丁目・城南団地集会所前	13:10～13:30
	マックスバリュ安原店（裏側）	13:50～14:20
	福田町会集会所	10:00～10:20
	弘前市総合学習センター駐車場	10:40～11:20
	県りんご会館駐車場	11:40～12:00
9月9日 (木)	城東5丁目・天理教弘前分教会前	13:10～13:30
	取上3丁目・貴船神社前	13:50～14:20
	土堂集会所前	10:00～10:20
	藤代公民館前	10:40～11:00
	向外瀬集会所前	11:20～11:40
	堅田集会所前	12:00～12:20
	つがる弘前農協和徳支店前	13:30～14:10
	つがる弘前農協旧堀越支店前	13:30～13:50
9月10日 (金)	青葉アパート 青葉会館前	14:10～14:30
	つがる弘前農協旧東目屋支店前	10:00～10:20
	相馬ふれあい館	10:40～11:00
	相馬庁舎	11:20～11:40
	茂森新町公民館前	12:00～12:20
	弘前市保健センター前	13:30～14:10
	常盤野小中学校前	10:00～10:20
	百沢担い手センター前	10:35～10:55
9月10日 (金)	宮地研修館前	11:05～11:25
	兼平公民館前	11:40～12:00
	鳥井野多目的集会所前	13:10～13:25
	真土多目的集会所前	13:35～13:50
	駒越会館前	14:00～14:20
	上弥生集会所前	10:00～10:20
	高岡担い手センター前	10:35～10:50
	新岡公民館前	11:00～11:20
9月10日 (金)	五代多目的集会所前	11:40～12:00
	岩木庁舎車庫前	13:10～13:30
	一町田多目的集会所前	13:40～13:55
	熊嶋多目的集会所前	14:05～14:20



自殺による死亡率の年次推移



全国では自殺者が年間3万人を超えています。自殺未遂者はその10倍、周囲で影響を受ける人はさらにその5倍以上と言われています。自殺は誰もが関係する可能性がある問題です。大切な命をみんなで守るため、できることを一緒に考えましょう。

お父さんが危ない

弘前市の自殺による死亡率は、平成17年の39・1をピークに平成20年には27・1と減少しているものの、依然として全国平均を大きく上回っています（上図参照）。自殺者は、男女別では圧倒的に男性が多く、年齢別では50歳代後半から60歳代の割合が最も多くなっています。

いま、わたしたちができること

自殺予防のためには、早くサインに気づき、危険がある

人を孤立させないことが大切です。

このため市では、市民一人一人が自殺予防のための行動ができることを目指し、心の健康づくり講演会、自殺予防に関するポスターの作成・掲示、自殺予防に関するラジオ・CMの放送、バス車内広告の掲示、啓発グッズの作成・配布などの普及啓発事業を行っています。

自分や身近な人が「いつもと違うな」と感じたら

○自分自身ができること：誰かに話してみよう
「さびしい」「つらい」「死にたい」：でも勇気を出して話し、自分の気持ちを伝えてみましょう。
○身近な人ができること
「どうしたの？」と声を掛け、本人の言いたいこと、悩みを聞いてあげましょう。

こころの健康相談

弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。秘密は厳守します。希望する人は事前に電話で申し込んでください。なお、相談は無料です。

▽9月・10月の相談日

9月＝14日（火）・28日（火）

10月＝12日（火）・26日（火）

※時間はいずれも午前9時～午後3時半。

▽ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）

▽対 象 市 民

※「こころの病気」の治療していない人を優先します。現在治療している人は、まずは主治医へご相談ください。

▽予約受付時間 午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

▽問い合わせ・予約先 弘前市保健センター（☎37・3750）

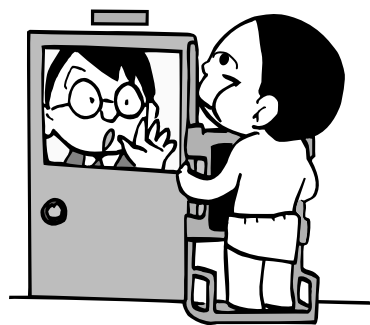
・気づき（周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける）
・つなぎ（早めに相談機関や医療機関に相談するよう促す）

・見守り（温かく寄り添いながら、じっくりと見守る）
■問い合わせ先 弘前市保健センター（野田2丁目、☎37・3750）

9月10日～16日
『自殺予防週間』

健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)
☎ 37・3750



検診の受診を

セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。ただし、定員(日によって異なります)になり次第締め切ります。

なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

【セット検診】

▽とき 9月13日～10月8日(日曜日、祝日を除く)

※9月30日は女性のみ。

▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)

▽内容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)

▽料金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)

【女性の健康診査】

▽とき 9月14日・25日・30日

※9月の託児日は14日(乳幼児10人まで)。

▽対象 18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受診できる人、妊娠中やその疑

離乳食教室

▽とき 9月17日(金)
午後1時半～3時

▽受付 午後1時～1時半

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 離乳食グループレッスン/ミニ講話(親子のふれあい、これから始める歯みがき)／身長・体重測定／育児相談

▽対象 市内在住の平成22年4月生まれ

▽参加料 無料

▽持ち物 母子健康手帳

▽申込先 9月6日から、弘前市保健センターへ。

乳幼児の健康診査

母子健康手帳を持参し、場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診していただくようお願いします。

【4か月児・7か月児】

各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。

【1歳6か月児】

とき 9月29日・30日

いのある人を除く)

▽内容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など

▽料金 800円

▽共通事項

▽受け付け開始 9月6日、午前8時半

【医療機関での検診】

胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。医療機関での受診を希望する場合は、直接、医療機関へ「市の検診」と伝えてお問い合わせください。

※市の検診が受けられる医療機関や検診などの料金は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、弘前市保健センターへお問い合わせください。

定期予防接種

定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予防票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいづれも無料です。予防票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。

【麻しん風しん混合・三種混合・二種混合・BCG】

通年接種です。対象は「健康と福祉ごよみ」で、受付期間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。

○麻しん風しん混合：1期 1歳～2歳未満/2期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日) ※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3期(中学校1年生に相当する年齢の人)、4期(高校3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風) 11歳～13歳未満 ※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

○BCG 11歳後3か月～6か月未満 ※接種間隔が短いので、3か月

月になったら早めに接種してください。

【日本脳炎】

日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えていたが、1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳～4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当たる3歳の人は、初回接種を早めに行ってください(1期初回は6日～28日の間隔で2回接種)。

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種してください。

【広域予防接種】

定期予防接種を何らかの事情により市内の指定医療機関で接種できない場合は、県内他市町村でも接種することができます。詳しくは、弘前市保健センターへお問い合わせください。

【ボリオ(小児まひ)】

日程と会場は「健康と福祉ごよみ」で確認してください。どの会場でも接種できますが、各会場とも駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

▽実施期間(秋期) 9月1日～11月30日

弘前医療福祉大学・短期大学部公開講座

弘前医療福祉大学では、「健康で豊かな暮らしのために」をテーマに公開講座を実施します。10月と11月も予定しています。

【おとしを召しても美味しく食べよう！～高齢者の安全な食事～】

▽とき 9月18日(土)
午前10時～正午

▽講師 白坂康俊さん(医療技術学科准教授)、石岡久美子さん(生活福祉学科准教授)

【認知症の介護】

▽とき 9月25日(土)
午前10時～正午

▽講師 戸来睦雄さん(生活福祉学科准教授)、

寺田富二子さん(生活福祉学科講師)、劇団あどはだり

～共通事項～

▽ところ 弘前医療福祉大学(小比内3丁目)セミナーホール

▽定員 50人(先着順)

▽受講料 無料

▽問い合わせ・申込先 電話(午前9時～午後5時)またはファクスかEメール(氏名・年齢・電話番号・希望講座名・公開講座受講希望と記入)で、弘前医療福祉大学公開講座係(☎ 27・1001、ファクス 27・1023、Eメール koukai@jyoto-gakuen.ac.jp)へ。 ※あおもり県民カレッジの単位認定講座です。



激

しい雨に見舞われながらも、ねぶたを引く手を緩めることなく
練り歩く参加者と、その意気に感心して声援を送る観衆。お互
いが精いっぱいまつりを楽しもうとする姿がそこにあります。



威

勢のよい掛け声や囃子（はやし）の音色は、見る人に感動を与えるとともに、その
熱気作り出す華やかな舞台に観衆を引き込みます。いつのまにか参加者になった
観衆は知らず知らずのうちに、ねぶたの盛り上げ役となるのです。



祭

約束し、まつりは幕を閉じました。
の終わりを告げる「7日（なぬ
か日）」は午前中に運行。観衆
に「また来年会いましょう」と



163万人を魅了した7日間 弘前ねぶたまつり

8月1日～7日に開催された、国の重要無形民俗文化財「弘前ねぶたまつり」。
今年は、合同運行が毎日行われるようになった昭和50年以降で最多となる84
台が参加し、勇壮・華麗な火扇が弘前の夏の夜空を焦がしました。

まつり期間の半分以上が雨模様という悪条件でしたが、参加者の雨を吹き飛ばさ
んとする「ヤーヤドー」の掛け声や体の芯まで響く太鼓の音、郷愁漂う笛の音
色が、沿道を埋めた163万人の観衆を魅了しました。

また今回は、12月4日に控える東北新幹線新青森駅開業や来年に迫った弘
前城築城400年祭をPRするねぶたも数多く出陣。市内はもちろん、県内外
の観光客にPRする絶好の機会となりました。



次

世代に引き継がれていく、古き
良き伝統。子どもたちはまつり
を通して、伝統を重んじる心や
人とのつながりの大切さを学びます。



総合プログラム表紙デザイン決定!

応募総数 148 点の中から次の作品が選ばれました。



『最優秀賞』 村上玲奈さん(弘前市立第二中学校)

弘前市民文化祭

市民の皆さんによる文化の祭典「市民文化祭」が下記の日程で開催されます。ぜひ会場に足を運び、弘前の文化に触れてみてください。

▽問い合わせ先 弘前市民文化祭実行委員会事務局(下白銀町、弘前文化センター1階、市社会教育協議会内、☎31・3010)

イベント	とき	ところ	入場料など
第41回市民文化祭開会式 第46回婦人祭	9月3日、13:30～	弘前文化センター	開会式は無料、婦人祭は600円
弘前パッハアンサンブル 創立25周年記念演奏会	9月5日、14:00～	市民会館	2,500円
第44回弘前美術展	9月16日～20日	弘前文化センター	無料
第57回小・中学校音楽発表会	器楽 9月25日、10:30～、14:00～	市民会館	無料
	声乐 9月26日、9:30～	市民会館	無料
「文芸弘前」第22号応募締め切り	9月30日		—
諸流いけばな展	10月2日・3日、10:00～17:00	弘前文化センター	無料
市民お茶会	10月2日、10:00～	弘前文化センター	無料
弘前マンドリンアンサンブル 第20回定期演奏会	10月2日、18:30～	弘前文化センター	一般1,000円、高校生以下500円
第48回弘前地区吹奏楽フェスティバル	10月3日、10:00～	市民会館	無料
四流合同市民茶会	10月3日、10:00～	禅林街	1,200円
第49回詩吟剣詩舞大会	10月3日、10:00～	弘前文化センター	無料
盆栽展	10月8日～11日、9:00～17:00	弘前文化センター	無料
弘前オペラ第40回記念公演歌劇「椿姫」	10月10日、15:00～	市民会館	S席4,000円、一般3,000円、学生2,000円、高校生以下1,000円
日本舞踊公演	10月16日、14:00～	弘前文化センター	無料
第54回邦楽祭(箏・三絃・尺八)	10月17日、12:00～	弘前文化センター	無料
日本民謡のつどい	10月23日、13:00～	弘前文化センター	無料
謡曲と仕舞の会	10月24日、10:00～	弘前文化センター	無料
子どもの祭典	11月3日、10:00～	弘前文化センター	無料
劇団「雪国」第63回定期公演『おそのと貞吉』『埋もれた春』	11月6日、13:30～、18:30～	市民会館	一般2,000円、学生1,500円
第64回弘前市合唱祭	11月7日、13:00～	市民会館	高校生以上300円
弘前大学フィルハーモニー管弦楽団 第41回定期演奏会	11月20日、18:00～	市民会館	500円
劇団「弘演」第46回公演「きらめく星座—昭和オデオン堂物語—」	11月21日、13:30～、17:00～	弘前文化センター	一般2,000円、高校・大学生1,000円
郷土芸能祭	11月23日、11:00～	弘前文化センター	無料
人形劇まつり	11月28日、10:00～、13:30～	弘前文化センター	無料
第27回弘前市吹奏楽団定期演奏会	12月5日、18:00～	市民会館	500円
「文芸弘前」第22号発刊	12月下旬		—

有料広告

有料広告

今月の市税などの納期

市民税・県民税 第2期
国民健康保険料 第3期
介護保険料 第3期
後期高齢者医療保険料 第3期

納期限＝9月30日

☆毎月第4日曜日は納税相談日です。
☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。